



子どもの「レジリエンス」を育てる

副校長 大湊勝弘

例年より早い梅の花が咲き始め、季節の移り変わりが速く感じられます。今年も早1ヶ月が過ぎ、子どもたちの学校生活にもその活躍の様子が見えます。書き初めでは、一人一人の作品に心のこもった字が丁寧に表現されていました。保護者の皆様もご覧いただけただしょうか。挨拶運動も元気な声が響き渡り、朝の寒さを吹き飛ばしてくれるようでした。また、ユニセフ募金の活動では、代表委員の子どもたちが全校集会でその必要性をアピールし、玄関で5日間にわたり募金活動に力を注いでくれました。この募金が世界中の恵まれない人々に行き渡ることを願っています。



ユニセフ募金の様子

さて、教員の教育活動に目を向けますと、本校の校内研究では国語科を中心に据え、「主体的に学び、生き生きと伝え合う児童の育成」をテーマに掲げ1年間を通して研究を続けています。1月の授業で6回の研究授業が終わり、各学年とも子ども達が授業の中で自分の感じたこと思ったことを友達と伝え合う姿が見え、日頃の授業の積み重ねの成果が見られるようになってきています。毎回の研究会には講師として、東京都教職員研修センターの青木勉先生を迎えご指導をいただきました。その中で、「レジリエンス」について、資料を通してお話がありましたので、少し紹介したいと思います。

レジリエンスとは回復力のことを指し、例えば、立ち直りの早い子どもについて、あの子どもはレジリエンスが早い、等の言い方が言えるでしょうか。そのなかで、レジリエンスを育てる上での中核が、「まず、家族やまわりの人たちとのきずなである。少なくとも5歳くらいまでに自分のまわりにいる人たちとの良質なきずなを得ることができれば、その後の人生で人を信じて生き抜く基礎力が得られるだろう」。このように自分の気持ちをわかってくれる人や助けてくれる人、大丈夫だと励ましてくれることなどがすべて立ち直るための心のエネルギーを与えてくれるものです。他にも、レジリエンスを高めるためには、変化を受け入れる、問題解決のスキルを身につける、楽観的な思考力など、様々な要因があるそうです。

私たち大人が日頃から子どもたちに温かく目をかけ、気にかけて、言葉をかけながら、その子「らしさ」を認め、思いを大切にしながらよさを引き出すことができればいいですね。

【人格の完成をめざして(世田谷区教育委員会)】

○2月のテーマ『やりぬく心』

自分の目標に向かい、努力し続けていますか？

- ・毎日、家で音読を続けているよ。
- ・自分でやると決めたことを、最後までやり遂げるよ。
- ・時々くじけそうになるけれど、一步一步がんばるよ。

2月の生活指導目標

『最後までやりぬこう』

年度や学期の始めに、その学年、その子なりに立てた目標があります。達成に向けて、最後までやりぬいてほしいと願っています。

まず、ここまでやり続けたことを、ぜひご家庭でもほめてあげてください。ほめられることが子どもたちの自信に繋がり、次への意欲となります。学校と家庭とが一緒になって、やりぬく心をはぐくんでいきたいと思っています。

2月の行事予定

2月はふれあい月間です。学校でも、ご家庭でもふれあいを大切にしていきましょう。

- 2日(火) 委員会活動
- 4日(木) 音楽朝会
- 5日(金) 元気っ子タイム 一斉歯磨き 安全指導
- 8日(月) クラブ活動 古本市
- 9日(火) 学校公開期間開始 お別れ球技大会(5・6年) 5・6校時

11日(木) 建国記念の日

- 12日(金) お別れ球技大会予備日① 5・6校時
- 13日(土) 学校公開期間終
- 15日(月) お別れ球技大会予備日② 5・6校時
- 16日(火) クラブ発表集会 クラブ活動(3年見学)
- 18日(木) 水曜時程5時間授業 学校保健委員会(2:30~)
- 19日(金) 遠足(6年) 一斉歯磨き
- 22日(月) 遠足予備日(6年)
- 23日(火) クラブ活動
- 24日(水) 古美術鑑賞教室(6年)
- 25日(木) 6年生を送る会(3・4校時) わかたけ活動
- 29日(月) 鼓笛移杖式



※2月中に、予告なしの避難訓練を行います。

【給食費引き落としについて】

2・3月の給食費の引き落としを2月10日(水)におこないます。

[再引き落とし日は、2月22日(月)です。]

金額は 1年は 7984円、 2年は 7709円、 3・4年は 8358円
5年は 9024円 6年は 8202円です。

この他に、引き落とし手数料10円が別途かかります。

本年度より、給食費が単価制になったため、このように徴収致します。

詳細については、別紙でお知らせ致しますので、そちらをご覧ください。